

# ほのぼのたいむ

## 子育て支援センターなかやま

子育て支援センターは、子育て中の親子が気軽に遊び、親同士・子ども同士が交流できるところです。

子育て支援センターなかやまは「ほのぼのたいむ」と名付け、季節の遊びやおもちゃの製作、散歩などの活動を通して楽しんでもらえる取り組みをしています。



▲七夕飾り作り

七夕の時期に、みんなで一緒に作った七夕飾りを室内の壁面に飾ると、子どもたちが寄ってきて「ぼくのはどれ」とうれしそうに自分や友だちの作品をさがす姿がとてもかわいいかったです。

秋になると近くにある絶好の散歩コース「四季彩園」へ。お母さんたちとの会話の中で「なかなかご飯を食べてくれなくて」との声を聞きました。みんなと一緒に歩くことで、外で食べると気分も変わつて食べててくれるかも知れないと思い、おにぎりを持って出かけました。さつそくおにぎりを作つて参加してくださり、暖かい日差しの中、みんなでおいしくおにぎりを食べました。

また図書館にも出かけて、たくさんのお絵本にふれたり、司書さんに読み聞かせをしていました。

大きな子は、小さい子に優しくすることや、玩具の貸し借りもできるようになりました。

子育て支援センターは、どちらでも遊びに来ていただけます。お問い合わせください。

夏には牛乳パックで作った船やジョウロを使って、ビニールプールで水遊びを楽しみました。また発泡スチロールの魚に絵を描いたり、シールを貼った手作りのおもちゃで遊んだりもしました。

このように、いろいろな遊びを経験していくうちに子どもも親も仲良くなります。すると自然に遊びのルールもでききます。同年齢だけではなく、異年齢の子どもたちが一緒に遊ぶことによって年齢の大いな子は、小さい子に優しくすることや、玩具の貸し借りもできるようになります。

12サークルのステージ発表と4サークルの展示が行われ、また食生活改善推進協議会名和支部の「五目おこわ」の販売や御来屋婦人会によるバザーも行われました。

▲手づくりおもちゃで水遊び



田代の成果を発表

## 名和公民館サークル発表会

11月25日（日）、保健福祉センターなわで、名和公民館サークル発表会が開催されました。

12サークルのステージ発表と4サークルの展示が行われ、また食生活改善推進協議会名和支部の「五目おこわ」の販売や御来屋婦人会によるバザーも行われました。

### テレビもマンガもない1週間

～名和通学合宿～

11月11日（日）～17日（土）

までの7日間、あけまの森に

ある大山青年の家で、名和小学校の4～6年生の児童28人が通学合宿を行いました。

1週間家庭を離れて洗濯や掃除など、身の回りのことをする施設です。「ちょっと時間

驗できない貴重な時間を過ごしました。



▲決めポーズもぱっちり!! (民踊クラブ)

▲木の話を真剣に聞く子どもたち  
講師はあけまの森、桑原さん